

子供の町 だより

創刊：昭和 24 年 11 月
発刊：社会福祉法人 子供の町
児童養護施設 子供の町
児童養護施設 エンジェルホーム
地域小規模児童養護施設 菜の花
TEL：048-746-0206
FAX：048-746-9215
HP：http://kodomonomachi.jp/



「卒園式を前に」

社会福祉法人 子供の町
会長兼理事 田中 文男

今年も卒園式の日が間近になった。見慣れた顔が巣立って行く。とても嬉しいけどちょっぴり不安になる。だって、「子供の町」にいと三食勉強つき。分からないことがあったら教えてくれる人がいる。でも、これからひとりで歩く。

そこで、みんなに覚えておいて貰いたいことがあるんだ。それはね。登山のことなんだけど、ニュースで知っていると思うが、「山の遭難事故」がとてもふえているんだ。この遭難の多くは「道迷い」が原因。つまり間違った道へ入り込んで自分のいる場所は分からない、頂上はどっちの方なのかこれも分からない。あせって歩きまわって遭難するというのがよくある話。

これを少しでも防ごうと私は昔、日本山岳協会の遭難対策委員長をしていたの。そこで沢山の人も助けたし、原因を分析したりしていたんだ。それをしているうちに分かったのが登山は人生と同じだということ。前にも書いたようにうっかり道を間違える

と危険が待っているんだ。なら、どうしたらいいの？それは「分かれ道に来た時は必ず立ち止まる」「周囲を見る」「地図を出して見る」とにかく自分がどこにいるのか現在地を常に確認するんだ。どちらの道が正しいのか判断するんだ。

間違いそうだったら引き返す。それも勇気なんだよ。沢山のお金を使って山へ来たけど、天気が悪くなったらあきらめて帰宅するのも大切。事故にならないうちに戻る。これが最良。

街を歩いていても信号が赤に変わりそうだったら無理をしない。すぐに青になるんだ。

これからも、困った時には「子供の町」へ相談にいらっしゃい。

どの道が良いのか、一緒になって考えよう！

「2020年穏やかな元旦と

子どもたちの心情」

子供の町施設長 根岸 昇

寒中お見舞い申し上げます。大晦日の強風と寒さの後、穏やかな元旦を迎えました。

今年も2施設110名ほどの子どもたちが施設で新年を迎えました。冬休み中の親族との面会・帰省ともなかった子どもは両施設全体で78名、在籍数137名の56.9%を占めました。10年前は「せめてお正月は親子で」という思いで在籍児童の50%は帰省できていましたが、近年20%台に極端に減少しています。年末年始も日常と全く変わらず、むしろ24時間施設内で過ごすことにより子ども同士のストレス度は高くなり、トラブル多発化慢性状態となります。また、家庭との交流がある子どもとの様々なトラブルや心理的影響による行動化も生じます。*金品やスマートフォンをめぐるトラブル *精神的な不安定さからの無断外出(夜間) *些細な事での暴力行為 *中高生から年少児への暴言(外出時の外食・買い物等への妬み) *生活場面にある物品・備品等の器物破損等々職員(特に1~2年目)は子ども間トラブル対応・行事遂行・保護者対応などで疲弊傾向。魅力ある子どもへの養育支援も苦痛に感じる状態に陥ってしまうこともあり得ます。

子どもたちが帰省できない理由は①「被虐待等で児相の許可が得られない」43.4%②「親等からの連絡がない」19%③「外泊先がない」12%です。「子どもたちが施設に棄てられている状態である」と言うのは言い過ぎでしょうか。

埼玉県では厚労省に提出する社会的養育推進計画案として「埼玉県子育て応援行動計画」(令和2~6年度)案を県民に示し、県民コメントを募集しました。里親委託の推進に関して「257●未委託里親に社会的養育が必要な子供の現状を知ってもらい、理解を深めてもらうため、未委託里親と施設

入所児とのふれあい交流を進めます。」と記述されました。職員の意見を基に施設としてコメントしました。<「未委託里親と施設入所児とのふれあい交流」の具体的内容が不明である。児童養護施設子供の町では、乳児院からの措置変更30%、在籍9年以上20%と長期在籍傾向が強い。同一敷地内の児童養護施設エンジェルホームでは今年夏休み中に親族宅に帰省(外泊)できたのは1名だけである。未就学児・小学生低学年だけでも宿泊交流体験などできないか。そのための枠組みを作ることも明示してほしい。> 私たち施設現場の声が社会的養育推進計画に反映されることを切に期待しています。

「今をしっかり生きる」

エンジェルホーム施設長 坂本仁志

新年明けましておめでとうございます。令和最初の年越しを終え、エンジェルホームの子どもたちも、全員が大きな怪我や病気に罹ることなく、元気に新しい年を迎えることが出来ました。これも、子どもたち一人ひとりの普段からの心がけと職員の愛情を持った支援はもちろんのこと、直接もしくは、間接的に支えていただいている多くの皆さまの温かいご理解ご支援があつてのことと感謝申し上げます。

子どもたちは、今年の抱負「勉強を頑張る」「友だちと仲良くする」などと、それぞれの目標を決めた後、お年玉をもらって、初参りや買い物、映画鑑賞などに出かけ、楽しくお正月を過ごしていました。

私は、正月2日・3日、「箱根駅伝」をテレビ観戦しながら、今年も様々な人生ドラマに感動が連続の2日間でした。駅伝は、

言うまでもなくチームで争う競技でありながら、走っている時は、相手選手との戦い、自分との戦いであり、気象条件や道路など自然との戦いが展開されます。スタート地点から、選手から選手へ襷を繋いでいくとともに、走ってきた時間を繋いでいく、さらに気持ちに繋いでいくという「繋ぐ」ドラマが、戦いの延長線上の演出としてあり、人々を感動へと導くのだと思います。



箱根を走れる人は、限られた選ばれし選手ですが、そこに至るまでの道のりや人生は、当然それぞれのプロセスがあります。ただ共通しているのは、「箱根路を走りたい」という強い思いは、どの選手も同じではないかと思います。何故走りたいかという理由は、それぞれであるかと思いますが、走っている選手を観ていて、苦しい状況においても箱根駅伝を走っている自信と喜びを噛みしめているのが伝わってきました。

そんな多くの選手の中で、私が感動したのは、創価大学、初のシード権獲得の立役者となった 10 区を走った選手です。彼は 11 位で襷を受けると必死に前を追い、2 人を抜いて区間記録を更新する走りでチームを 9 位に押し上げたのです。さらにレース後のインタビューで『網膜色素変性症』であることを明かし「こんな自分でも区間賞を取れた。自分でもできると証明できた。」と充実した表情で語り、さらにこの先、進行性のため眼が見えにくくなる可能性に対して「その分、今をしっかりと生きる。もし失明しても楽しく生きていける。恐れずに生きていきたい。」と前向きな言葉を語ったのです。なんとという生き方、考え方でしょうか、今

できることから逃げず、先々のことを恐れずに自分を信じて前を向いた生き方そのものが、今回の彼の走る姿そのものでした。

私たちは、辛いことや大きな失敗をしてしまうと、諦めてしまったり、人のせいにして、自分から逃げたくなるものです。「今をしっかりと生きる」ということを、彼は自分の可能性を信じ走ることで、私たちに伝えてくれました。

子どもたちが、今年掲げた抱負の向こうには、かなえない願いや大きな夢が存在することでしょう。子どもたちには、無限の可能性があるので、それぞれの「今をしっかりと生きる」ことで、願いや夢の実現を可能にして欲しいと思います。

今年、東京オリンピックが開催され、世界から多くのアスリートがやってきます。その姿を観た子どもたちの中から、将来のアスリートが、必ず生まれるものと思います。子供の町・エンジェルホームの子どもたちから、そんなアスリートが誕生したらと初夢の中、迎えた正月でした。



職員寄稿

「今、クリニックを考えるとき」

看護師 岩本悦子

最近になって、子どもたちの疾患が変わってきたと思います。以前は、喘息やてんかんなど、お薬の管理や、発作時の対応に気を使っていたのですが、今年になり、喘息やてんかんの児童がいなくなりました。

それだけ、お薬や環境が良くなってきたのでしょうか。しかし、発達面での遅れが増えています。そのような中、クリニックでは、精神科の先生はずっと来て頂いていますが、言語訓練や発達障害の先生も加わり、私たち看護師も、変化についていけるように勉強しなくてはと思います。



「家庭支援専門相談員として」
エンジェルホーム 家庭支援専門相談員
菅野 貴

私が家庭支援専門相談員になり 2 年目になっています。主に男児寮の子ども・家庭を支援できるようにと励んでいます。

男児寮は外泊できる子どもたちがほぼゼロです。そのような子どもたちが、家庭との交流が増やせるように引き続き支援していきたいです。

まだまだ至らない点ばかりですが、子どもたちのために、その家族のために今後も精進していきたいと思っています。



「がんばりたい事」

子供の町 さくら 小 2 Y. Y.

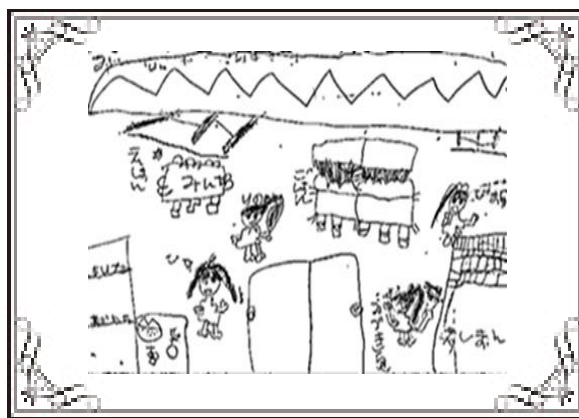
わたしは、いま二年生で、もうすぐ三年生になります。わたしは、ごはんでながなもの、たくさんあります。とくに、みそしるがながてです。でも、いつも一口は

がんばってのんでいます。ほかに、やさいやさかななどがながなもの、たくさんあるのですこしずつ、食べられるようにがんばりたいです。

「がんばりたいこと、
やってみたいこと」

エンジェルホーム 9 寮 小 3 R. K.
がんばりたいことは、いまよりもっとべんきょうをして あたまが よくなったらわからない人におしえてあげたいです。

やってみたいことは、いっしょに ごはんをつくりたいです。みんなでおでかけをしてあそんだり、しよくじをしりたいです。おとなといっしょに べんきょうしたいです。



「お正月にみんなでイオンにいったよ。
おとしだまでおもちゃをかったよ」
子供の町 すみれ 年中 H.K.

「2020 年の抱負」

子供の町 すいせん 中 3 K. H.

私の今年の抱負は、受験生としてしっかりと節目をむかえ、新しい環境で自分自身と向き合うことです。まずは、受験に合格することを目標にします。無事高校に入学で

きたら新しい仲間たちに刺激されながら自分のやりたいことを見つけたいです。以上、二つのことを抱負として掲げ、令和 2 年を歩みたいと思います。

「カードゲーム

ワースト 1 位にむけて」

子供の町 3 寮 中 2 J. S.

この俺様は、カードゲームの最弱王に向けて日々努力しております。

カードゲームで勝った時は、「うわー。俺様強かった」。負けた時は、「うわー。相手のカードが強かった」。と思える最低最悪なカードゲーマーになりたいです。お金は、全てカードに使っていきたいです。

「2020 の抱負『学力』」

子供の町 あおば 高 1 S. H.

私の 2020 年度の抱負は、「高校のテストで、各教科合計 700 点以上取ること」です。その理由は二つあります。ひとつめは、2019 年度の成績があまり満足のいくものではなかったこと。そしてふたつめは、友人と「来年は本気で勉強しよう」という約束をしたからです。なので、これまで以上に勉強の内容が濃くなるよう、努力と工夫をしようと思います。

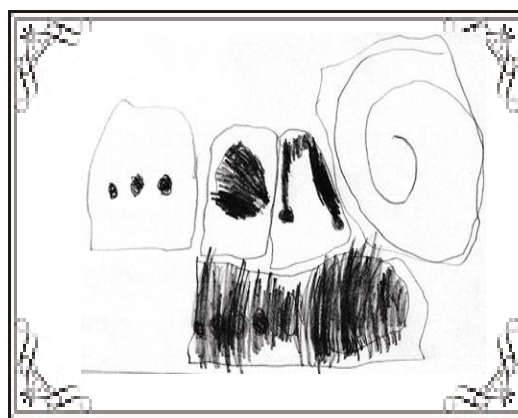
俺の学力をなめるな！！



「今年の抱負」

エンジェルホーム 5 A 寮 高 2 N. A.

今年の抱負は「ケガをしない」ことです。去年は部活でねんざや突き指などのたくさんのケガをしてきたので今年はケガに気を付けて部活をしたいと思います。そのためにもまずはケガをしない体作りのトレーニング中心に予防していきたいです。



「お正月たべたもの…いくらだてまき・くろまめ
あんこのおもち・おかしさくらんぼ」
エンジェルホーム 6 寮 年中 K.M.

「中堅職員として迎える新年」

エンジェルホーム 5 B 寮 工藤彰人

子供の町に勤めて間もなく丸 5 年になります。私が新人の時は、5 年目職員といえどもそつなくこなし、頼りになる先輩ばかりでした。今自分は、自分が懂れていた 5 年目になれているのか、それを自覚するための目標が今の私には必要です。6 年目になろうとする今年、私がすべきは 5 年の経験の活用と中堅職員としての自覚かと思います。施設のため、何より子どもたちの健やかな成長と幸せの為に、今年も尽力して参ります。



「2020 年の抱負」

子供の町 たんぽぽ 菅谷堅志

今年はずばり「進化」を目標に一年間過ごしたいと思います。お陰様で私が子供の町に入ってからもうすぐ三年になります。まだまだ未熟ですが一通り仕事も覚え、余裕を持てるようになってきました。それに甘えずに気持ちを引き締めつつ、日々努力し頑



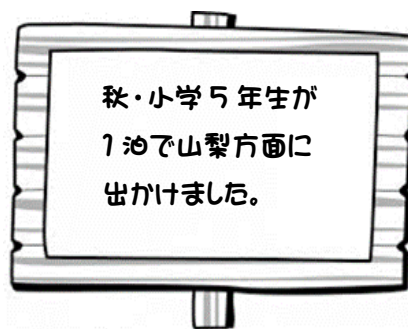
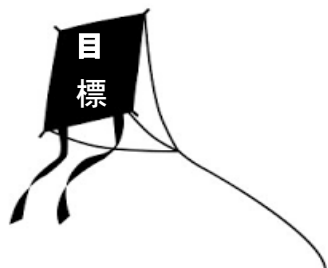
張っている子どもたちに負けないくらいの向上心を持って、現状の普通の職員から、みんなから一目

置かれるようなスーパー職員に“進化”することを目指していきたいと思います。

「2020 の抱負」

子供の町 3 寮 ニューベリー優実

以前に目標設定について資料が配られ記入する機会があったがその際にもピンと来ず苦戦した。振り返ると仕事をするにあたって目標を設定したことがないなど。自分には改善点等々たくさんあるがそれをどのように取り組んでいくかを考えることは無く猪突猛進に仕事をしてきた。どこか若手の気持ちが抜けていなかったのかもしれない。来年度に向けて自分自身を見つめ直し仕事における目標を設定して仕事と向き合いたいと思う。



「令和元年・

自然とふれあった秋季活動」

エンジェルホーム 5A 寮 宍戸杏名

秋季活動では子ども達とバーベキューの準備を一から行う事で自発的に動いたり、調理を行う姿を見て子ども達の成長を感じました。又富士の樹海を散策し自然と触れ



合う中で、自然の壮大さに皆で感心したりと、普段とは違った子供たちの表情が見られました。今回、自然について学んだ知識と触れ合った経験から、子どもたちには、自分の価値観を広げ、成長していく上で、この経験が少しでも力になればと思います。

「秋季活動」

エンジェルホーム 9 寮 小 5 Y. M.

ぼくは、秋季活動で一番たのしかったことは、りょうりです。りょうりをしてたのしかったです。いっぱい てつだって まきをもやしたり、にくとか、やさいとか、やきました。さいごは、はしもとさんと にくをやきました。

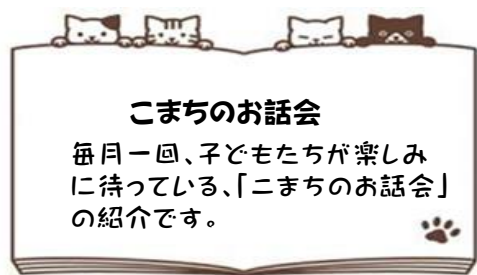
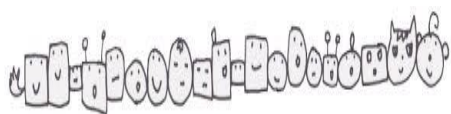
つぎ 6 年生になったら、夏期活動でいっぱいたのしいことをしたいです。



「秋季活動に参加して」

エンジェルホーム 6 寮 小 5 I. I.

僕は山に登ったときにはじめて見るものがたくさんあって思い出に残っています。寮の中と比べて山の上はとても静かでなぜか面白くなりました。また、まぐまが固まった洞窟がとても寒かったり、夜に歩いているなものを見つけるレクリエーションが楽しかったです。



「一子どもたちに楽しみと生きる力を一

こまちのお話会」

おはなしグループ「ゆう」代表

工藤雅子

私たちおはなしグループ「ゆう」のボランティア 7 名は、隣接の野田市で子どもたちにお話を語る活動を長く続けてきたメンバーです。

「お話」とくに民衆の間で長く語り伝えられてきた昔話には、厳しい自然との闘いや共存、暮らしの中で営々と培われてきたたくましい知恵や笑いがあり、「生きる」ことを励ます力があります。友人の仲介で、当時の鈴木施設長さんにご相談、2011 年 8 月から子どもたちにお話を届けてきました。3月

を除く毎月 1 回、5~8 歳の〈小さい子〉と小 3 以上の〈大きい子〉に分けています。90 回を超え、2020 年度中に 100 回を迎えようとしています。

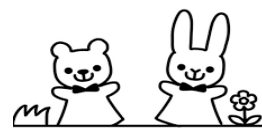
絵本の読み聞かせ、ストーリーテリング(素話)、手袋人形、パネルシアター、小道具を使ったお話などを組み合わせています。

生活の場なので子どもたちはリラックスしています。当初は不安を抱えていた子も、施設の安全な環境、先生方の温かいまなざしとケアの下で安心を得るのでしょう。表情豊かに声も出し、笑い、時に甘えたり照れたりしながら楽しんでいます。

柔らかい人形に向けるまなざしの強さ、やさしく正直・勇気のある子が、苦難を経て幸せになっていくストーリーに深く聞き入る姿をたくさん見てきました。科学絵本には驚くほど興味を示します。希望者の参加ですが、既に 30 回を超えそうな子が 10 人くらいいて嬉しい驚き!!

子ども達がお話を聞きながら心を揺らせ、想像力を育て、長い人生を生きる力を心の深い泉に蓄えていくこと、そして人生の友となる本と出会う機会を持てるようにと願いながら、子どもたちの瞳の輝きに励まされてやっています。

伊藤忠、ニッセイなどの助成で、図書室に「こまち文庫」をささやかに設置していま



す。寮での読み聞かせに活用して頂いていますし、子どもたちが手に取って読み

たい時にも是非と思っています。もう少し充実させていきたいのですが・・・施設・担当の先生方の支援に感謝しています。

「お話し会」

子供の町 杏寮主任 安達美穂子

おはなしグループ「ゆう」さんのお話し会も 9 年目を迎えました。楽しみにしている子ども定着してきたようです。

5 回参加するごとに手作りマスコットのプレゼントは楽しみの一つです。季節ごとに合わせ絵本やパネル、お話し、その中でも手袋人形の「カラスの親子」が一番のお気に入りです。とても暖かくホッコリする時間で、子どもたちの心を引きつけます。10 分程度のお話は、物語の世界に入ってしまう位に話術はプロ級です。

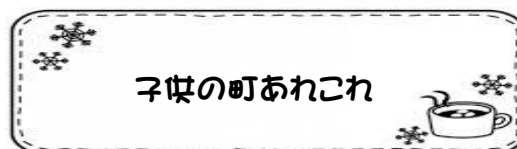
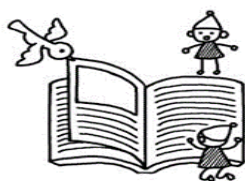
2、3 年前に、「こまち文庫」として絵本、紙芝居を 100 冊ほど設置し、活用させて頂いております。

子どもたちの情緒の安定のために活動に感謝するとともに、今後とも「ゆう」の皆さんとの交流を大切に継続していきたいと思っております。

ありがとうございます。



写真 2019 年 12 月のお話し会の様子



- ◆ 9 月から 12 月にかけて一時保護事業「あやめ寮」の見学を目的とした来訪が 3 件ありました。福井県の児童家庭支援センター・秋田県の児童養護施設、千葉県の子どもの権利擁護の観点から一時保護所の改革が求められていますので、各県で一時保護のあり方が検討されています。

- ◆ 12月初旬、コストコ新三郷倉庫店のスタッフの皆さんが来園し、管理棟玄関付近と児童棟のベランダにクリスマスのイルミネーションを飾り付けしてくれました。
たくさんのキャンディースティック、ブルーとホワイトの光の川・・・

クリスマスには多くの企業・団体様からケーキ・お菓子・図書券・文具・玩具・本・ぬいぐるみ・雑貨等のプレゼントをいただきました。大森機械工業(株)社員会様には加湿器付空気清浄機をお願いして購入していただきました。大変有難うございました。



- ◆ 12月16日、子どもたちが通う小学校PTA主催の子供の町見学会があり、約40名の保護者の方が来園しました。子どもたちの入所理由・家庭との交流状況・生活の様子・お小遣い・外出・クラブ活動・学習塾・高卒後の進路・進学等々について紹介し、ユニット児童寮・中舎制児童寮の見学をしていただきました。ユニット寮では家庭と同様の環境に驚きの声がありました。3年に1回の開催ですが、出来れば毎年開催して施設と子どもたちへの理解を深めていただきたいと思えます。

- ◆ 40歳代の卒園生(女性)から嬉しい報告です。保育士国家試験に合格したのです。自分の子どもたちの子育て(偏食・アレルギー・ことばの発達等々)に悩み“発達課題の理解と対応方法を知りたい”

という強い思いからのチャレンジだったそうです。5～6年かけての快拳に拍手を送り、私たち養育者としてもその姿勢から多くを学びました。今後の人生の中で環境が変わった場合には、社会的養護を支える養育者として活躍してほしい。

- ◆ 1月19日避難訓練の後に、70周年記念の人文字づくりの練習をしました。サッカーコート部分にエンジェルホームの子どもたち・職員で「7」を描き、バスケットコート部分に子供の町の子どもたち・職員で「0」を描きました。本番の天気が心配なので、ドローン撮影をしました。快晴の大空に向かってみんなで大きく手を振りました。撮影成功!!

- ◆ 見知らぬ携帯番号から着信があり恐る恐る電話に出ると、“私!わかる?”と女性の声。
“わからないな・・・”“〇〇です!”と聞いて、漸く顔と名前が浮かびました。“〇〇から聞いたんだけど2月2日集まるんですよ!!私も行くからね!”創立70周年企画として「卒園生と退職職員の集い」を行う予定です。今はSNSで情報拡散の時代です。果たして何百人の関係者が集まるのでしょうか。楽しみです。



R元年10月～R2年1月に寄付金・寄付品を頂いた方々(順不同・敬称略)

E.C.R.(共栄大学のサークル)	埼玉県書店商業組合	株式会社木樹脂
Kas-Bizしよう会	財団法人 日本出版クラブ	西村 友希
NPO法人見沼ファーム21	篠田 雅央	日本鏡餅組合
SPRISE株式会社 リハてらす事業本部	シフォンママ工房	ネットヨタ東埼玉(株)
YKTータル建築	庄和商工会商業部会	株式会社ポダ
株式会社UYEKI	杉戸町商工会青年部	長谷川 浩一
朝倉 隆盛	関根 守	ハッピーベア
荒木 嗣則	関村 美智子	浜友観光(株)
株式会社イオンファンタジー	セブンアンドアイホールディングス	早瀬 三洋
石井 正史	セブンイレブン春日部一ノ割店	古谷 由美子
石橋 信夫	全国シャシメリー協同組合	本間 信子
一般社団法人スポーツトゥー・ハート・プロジェクト	全ヤオコー労働組合	毎日新聞東京社会事業団
内堀医院	高柳 椒子	マックハウス
エスピーライズ(株) リハてらす事業本部	田中 文男	(株)ブレナス
海老沼 正枝	(株)太平	NPO法人フードバンク埼玉
遠藤 邦子	太平 内牧夢らんど	毎日新聞東京社会事業団
大森機械工業(株)	太平 かずかべ夢らんど	松本 伸一郎
沖田土木	太平 杉戸夢らんど	株式会社丸山自動車
春日部市社協 庄和地区支部	太平 平方夢らんど	宮田 直司
春日部ハウス	太平 エルアンドエル	宮本医院
きっかけLab	太平 プレイランド関宿店	森田 恵子
君塚歯科医院	(株)チュチュアンナ	矢口地区民生児童委員協議会
蔵本 恵子	土屋 時彦	ヤクルトグループ
県食鳥肉販売業生活衛生同業組合	東京電力常備労働組合	山内 南奈
公益社団法人 日本缶びんレトルト食品協会	東清物産(株)	山崎 晴子
腰越 三恵子	ドリームアゲイン 山本芳昭	ヨークマート労働組合
コストコ新三郷倉庫店	中嶋 郁子	楽園 南越谷店
埼玉県労働者福祉協議会	中島 晴子	他 匿名の方
埼玉県更生保護女性連盟	中本 なほ子	

子どもたちのために、たくさんのご支援ありがとうございました

* 子供の町のホームページを開設しております。是非ご覧ください。

<http://kodomonomachi.jp/>

子供の町後援会からお知らせ

後援会主催の明治記念館でのチャリティーバザーが、令和1年10月14日(月・祝)に開催されました。おかげさまで、沢山の方にご来場を頂きまして、目標収益を得ることができました。この収益は子どもたちの未来へつなげる支援に役立てたいと存じます。

後援会では、皆様の会費や寄付金・バザーの収益等で子どもたちの自立支援や進学支援を行っています。施設を出てからの生活基盤を準備することは、とても大変な事です。少しでも、子どもたちの不安を取り除いて、未来を支えてあげたいと思います。

今年度は就職をして自立をする予定の高校性が5名おります。また、来年度は引き続き4名の大学生等が後援会からの奨学金を受けることとなります。自立をした卒園生にとって後援会の役員・会員の皆様、職員の応援は、とても大きなご支援になっています。

後援会へのお問合わせ 事務局 TEL 048-746-0206